介護系スタートアップ支援事業
powered by CARISO

第1回Caretech Startup Awards ファイナリスト

介護現場における生産性とケアの質の両立を実現する革新的な製品・サービス事業に挑戦する介護系スタートアップを表彰し、社会的認知度を高めることでそれらスタートアップの成長を促しています。

グランプリ

aba(株)（https://helppad.jp/）

abaは、ベッドに敷くだけで、においや温度・湿度の変化をもとにAIが尿・便を検知し、おむつ内の状態を見える化するとともに、最適なおむつ交換のタイミングを通知する排泄見守りセンサー「ヘルプパッド」を展開しています。「おむつを開けずに中が見たい」という現場の声から誕生した同製品は、国内での普及が進むとともに、シンガポールや中国など海外への進出も予定しています。

審査員特別賞

イントロン・スペース（株）（https://intronspace.com）

イントロン・スペース（株）は、排尿ケアという深刻な社会課題に挑むスタートアップです。発想を転換した革新的製品で尊厳と自立を守り、介護負担と社会コストの低減を通じて、世界を変えます。これまでの常識をアップデートし、世界に新たな変革をもたらし、誰もが自分らしく生きられる持続可能な社会を実現します。

BS Code（株）（https://bscode.co.jp/）

スマートAIグラスNASGlassとNASRECO（介護看護記録請求システム）を開発提供。「記録をする・確認する」業務をハンズフリーで完結。AI分析、業務サポート、多言語対応で外国籍・非常勤スタッフ・経験が浅いスタッフも即戦力に。無料トライアル受付中。HPよりお問い合わせください。

［プレゼン審査ファイナリスト］

（株）ジョシュ（https://zyoshu.co.jp/）

私たちはケア以外の業務をAIで支援する「助手（ジョシュ）」です。
紙やFAX、郵便のやり取りやデータ化をサポートし、関係先や利用者様へ情報をスムーズにお届けします。
多忙な従事者の皆さまが本来のケアに向き合う時間を創出するため、事務負担を軽減し、現場の皆さまに寄り添うジョシュを目指します。

Rehabilitation3.0（株）（https://reha3.jp/）

睡眠時のバイタルデータをAIで解析し、毎日変化する転倒リスクを可視化するAIアプリケーション「Reha3.0（リハサン）」を提供。
転倒リスクを3段階で可視化し、注意が必要な者に絞ったアラートにより、見守り業務の効率化と現場負担の軽減を支援します。

（株）LYNXS（https://www.lynxs.biz/）

（株）LYNXSは、ケアマネジャーを中心に多職種・多機関をつなぐ、新たなインフラとなる地域連携プラットフォームを開発・提供しています。
電話・FAXに依存してきた調整業務を、新たなアプリ導入を前提とせず、LINEやSMS等の既存手段で再設計。ICTスキルに左右されない「誰1人取り残さない」地域包括ケアの実装を目指しています。

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

CARISO CARe Innovation Support Office

介護系スタートアップ支援事業ポータルサイト
▸ https://cariso-su.mhlw.go.jp/

事務局 （株）三菱総合研究所創薬・健康エコシステム本部内
MAIL：cariso-su@ml.mri.co.jp TEL：03-6858-3289

Copyright (C) CARISO CARe Innovation Support Office 介護系スタートアップ支援事業